

**製品名: KHDRBS2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81342**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KHDRBS2
別名	SLM1; SLM-1; bA535F17.1
遺伝子 ID	202559.0
SwissProt ID	Q5VWX1
免疫原	大腸菌で発現したヒト KHDRBS2 (AA: 160-349) の精製された組み換え断片。

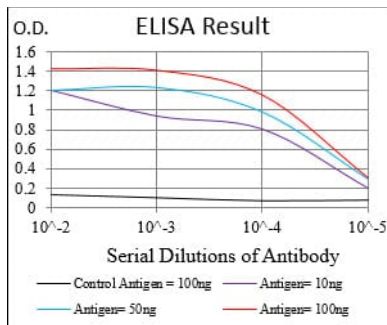
**背景**

選択的スプライシングの制御に関与し、mRNA のスプライス部位選択とエクソンの挿入に影響を与える RNA 結合タンパク質。FYN によるリン酸化は、スプライス部位選択の制御能を阻害する。プリンリッチエクソンエンハンサーに直接結合することにより、CD44

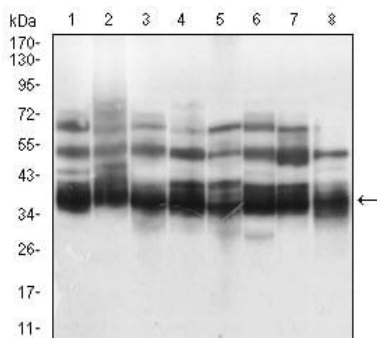
pre-mRNA へのエクソンの挿入を濃度依存的に促進する。有糸分裂期には Src キナーゼのアダプタータンパク質として機能する可能性がある。ポリ(A)およびポリ(U)ホモポリマーの両方に結合する。PTK6 によるリン酸化は RNA 結合能を阻害する (類似性による)

## 研究分野

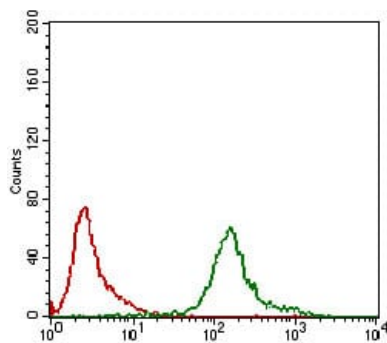
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



K562 (1)、HEK293 (2)、NTERA-2 (3)、Hela (4)、HepG2 (5)、Jurkat (6)、A431 (7)、NIH/3T3 (8)細胞溶解物に対する KHDRBS2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



KHDRBS2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。